

能美市商工会とのタウンミーティング

日 時 令和6年12月19日（木）15:30～16:30

会 場 寺井地区公民館 3階 301会議室

参加人数 24人

1) 開会

2) 市長 市政報告

○はじめに

・「折り紙で作った電車の最多展示数」でギネス世界記録を更新した。これまでは佐賀県嬉野市が西九州新幹線開業時に作った1万9,000枚がギネス記録であった。その記録を北陸新幹線県内全線開業に合わせて更新しようと挑戦したところ、なんと能美市の人口の倍以上である12万枚も折り紙が集まった。ギネス記録員の審査の結果、記録は8万2,034枚となり、この数を皆さんに覚えていただくために即興で「やったぜ(8)、にっこり(2)、の(0)、み(3)、し(4)」という語呂合わせを考えた。来年の3月まで、市役所で折り紙の展示をしているので、ぜひご覧いただきたい。

○令和6年能登半島地震

・市内での一番大きな被害は、のり面崩落により緑が丘の市道が陥没したことである。このほか、マンホール周辺の陥没や福岡小学校プールの液状化、神社の燈籠や石碑の倒壊等があった。産業界では九谷焼の被害が一番多かった。今、能美市には約2万軒の住宅があるが、罹災証明書の申請が約2,300件出されており、約1割に被害が出たということである。

・能登からの避難者を受け入れるため、避難所の設営を行った。辰口福社会館や旅館、ホテルだけでなく、市営住宅や借り上げた市内のアパートに住まわれたり、友人や知人の家

に身を寄せられたりした方もいらっしゃる、一番多いときで約300名の方が避難されていた。現在、避難所は閉鎖しているが、市営住宅や友人や知人の家に身を寄せられた方がまだ100名程いらっしゃる、能美市でいつまでも安全・安心に過ごしていただけるよう引き続きサポートしていきたいと考えている。

・被災地支援として、職員の派遣を行った。今も2名が能登で様々なサポートを行っている。消防車や救急車、給水車、パッカー車の車両派遣も行った。市民の皆さんから集まった義援金や物資を能登へお届けするとともに、イベント等で能登の様々な特産品の販売を行った。私も何度か能登へ行き、ご要望をお聞きしている。

・根上り七夕まつりの特別企画として、商工会や市民の皆さんのご協力のもと、輪島市の白米千枚田で使用している「ペットボトル」を借り受けて、根上総合文化会館の芝生広場に約2万5,000本を飾り、能登の復旧・復興を祈念したイルミネーションを行った。また、辰口まつりでも、バルーンランタンを揚げ、能登の復旧・復興を願った。

・能美市では競歩の20キロ大会を、輪島市では35キロの大会を行っていたが、地震の影響で輪島市では大会を行えないことから、3月に能美市で競歩の20キロと35キロ、両方を同日開催する。

・9月には100年に1度と言われる大雨被害もあり、大きな自然災害がどうして同じ年に能登ばかりに起こるのか、未だに信じられない思いである。11月の初めに、被害状況を確認しに行ったが、地震で地盤が緩んでいるところに雨が降って、それが土石流のように町を襲い、一つの集落が全部泥に埋まっている状態であった。復旧・復興が果たされるまでしっかりと応援をしていきたいと思っているので、ぜひ商工会の皆さんにもご支援をいただきたい。

○令和6年度事業・施策／方針・目的

・事業・施策の方針に7本柱があり、毎年5つの方針・目的を設定し、そのすべてが移住定住の促進につながるよう取り組んでいる。自治体の繁栄を表す数値はいろいろあるが、私は人口が重要だと思っている。人口増には自然増と社会増があり、今、日本のほとんどの自治体と同じように能美市も自然減となっている一方、能美市は社会増である。ただ、自然減を社会増で補えず、少し人口が減ってきている。いかに健康寿命を延ばすか、また赤ちゃんを産みたいと思ってもらえるような施策を強化するかが重要であり、そのための取組を行っている。

○防災減災対策

- ・一昨年(2021年)の8月の大雨により、大きな被害が出たことを受け、様々な取組を行っている。その一つが、手取川宮竹用水土地改良区との協定であり、大雨警報が出たときに手取川から取水しないようにした。これによって、宮竹用水を宮竹排水として使うことができ、市内に降った雨を手取川又は梯川に流すことで、内水被害に対して効果が出るようになった。
- ・令和6年能登半島地震で上下水道が使えなかったことから、簡易トイレや使い捨ての哺乳瓶の備蓄数を倍にした。今回の震災の状況を踏まえて、順次避難物資の見直しを図っている。
- ・一昨年(2021年)の8月の大雨で西川、熊田川が溢水をした。西川、熊田川は、手取川の下流部に注いでいるが、手取川の水かさが増えると、西川、熊田川に手取川の水が流れ込んでくるバックウォーターが起こる。それを防ぐため、合流部に樋門を造っている。また、福島町のしらさぎ団地の被害が出たことを受け、川幅を倍にする工事が始まっている。
- ・一昨年(2021年)の8月の大雨では、和気小学校前の寺島町の被害が大きく、和気小学校前辺りの鍋谷川の川幅を倍にする工事が始まっている。また、鍋谷川が注いでいる梯川は、流れがすごく緩く、雨が降ると梯川の水が鍋谷川に逆戻りするバックウォーターが生じる。今、国の方で梯川の川幅を広げるとともに堆積土砂を除去して、鍋谷川の水が梯川に流れるようにしており、一昨年(2021年)の8月の大雨と同じ雨量となっても同じような被害にならないよう対策を進めている。
- ・火事が増えており、今日現在で去年よりも2件多い状況である。火災に対応するため、はしご車等の資機材を揃えているほか、訓練も行っている。また、救急車も能美市の人口規模では、3台体制で十分とされているが、金沢大学附属病院や県立中央病院への搬送を行うとなると、その間、市内の救急車の数が不足するので、最新鋭の救急車をもう1台増やし、4台体制としている。
- ・2018年に大雪となったことを受け、10の雪害対策を講じている。例えば、除雪車のオペレーターの数が減ってきているので、オペレーター研修費用の一部を市が助成したり、歩行式の除雪機の台数を増やしたりしている。今年は海水の表面温度が例年よりも低いという情報があり、大雪が降るのではないかとされているので、気を付けていかなければならない。病院や緊急的に使用する場所の駐車場を優先して除雪してきたが、保育園の除雪も重要である。大雪が降ると、小中学校は休校にできるが、保育園は親が働きに行かれる

ので、休園にできない。雪が降ると、保育園の先生が園にたどり着くまでに時間がかかり、着くと自分たちの車を止める場所の除雪をし、その後、園児を連れてくる保護者のための駐車場を確保したり、道路を除雪したりしなければならず、負担と時間がかかっていたので、保育園も除雪の優先順位を上げている。

・今年10月に交通事故でお一人、お亡くなりになり、死亡事故ゼロの記録が途絶えた。交通事故を少なくするための取組を行っており、まず福岡小学校や福岡児童館の近くをゾーン30にして、時速30キロ以上出ないように、看板やポール等をつけた。また、宮竹小学校エリアに県内で初めてゾーン30プラスを導入し、交通量が多く、子どもたちの通行や人が多いエリア等で、やさしい道路空間づくりを進めている。

・オレオレ詐欺がなくならず、今年度、県内のオレオレ詐欺の被害金額が昨年の3倍に跳ね上がっている。能美市では、これまでオレオレ詐欺の被害がずっと出ていなかったが、今年度に入って2件発生しており、注意喚起の取組を警察署と一緒にしている。

・防災行政無線が聞こえないという声を受け、最新型のものに取り換えた。

○市民力・地域力の強化

・能美市は市民力・地域力がすごく高く、市民の皆さんの協力や地域の皆さんのお力添えのもと、市政運営ができています。

・市民の皆さんに能美市のことを好きになってもらい、誇りに感じてもらえるように色々な事業を行っている。来年2月1日に能美市が誕生して20周年を迎えるので、市民の皆さんにこの機運を盛り上げてもらおうと、ふるさと愛醸成事業として、町会・町内会に一定額の補助を行っている。辰口じょんから踊りのコンクールに出るため、浴衣を新調した町や公民館に置く大きなモニターを購入した町等、いろいろな形で各町会・町内会に活用してもらっている。

・市民力・地域力の強化には、まずは健康であることが大切であり、いろいろな取組を行っている。例えば今年だと、がん検診のDWIBS検査とPET検査の助成額を上乗せした。

・多くの皆さんに北陸鉄道能美線の跡を健康ロードとして、親しんでいただいているが、桜の根が隆起していたり、街灯がないところがあったりするので、数年かけて整備を進めている。来年は能美電が開通して100年、廃線して45年、能美市誕生20周年の節目であり、秋までに整備を完了させ、完成式を行う予定である。

・物価高、エネルギー高で一番お困りなのは子育て世代であろうと、昨年度から学校給食の無償化を実施している。

・競技力を高めるため、先生の働き方改革のため、部活動の地域移行を行っており、土日の部活動の指導を市民にお願いしている。既にハンドボール、ソフトボール、バレーボール、バスケットボール、野球、陸上、剣道の7競技について、地域部活動として皆さんに協力をいただいております、順次増やしていきたいと考えている。

・最近、学校には行けるが教室に入って一緒に勉強できないという児童が増えてきているため、その児童が勉強できるスペースを造ったり、支援員の確保を行ったりしている。

・地元企業の人財を確保するため、寺井高校や大谷高校の2年生に企業ガイダンスを行い、市内の企業に会社のPRをしてもらっている。また、ゲンバ・ヒーローズとして、会社で働いている人に動画に出演してもらい、会社の宣伝をする取組を行っている。さらに、市内の企業に勤め、能美市に引っ越した方に対して、アパートの家賃補助を行っているほか、車で通勤される方も多いので、車の購入費用を一部助成する制度も作っている。

・地元の寺井高校卒業生に能美市の企業に就職してもらうため、まずは寺井高校の志望者数を増やそうと、給食センターから寺井高校に給食を提供できないかと検討している。このことによって、保護者は弁当をつくる負担が減り、子どもたちも栄養価の高いおいしい給食を食べることができるようになる。

○地域ブランドの確立

・市民の皆さんに、幸福度や暮らしやすさ等を調査したウェルビーイング指標によると、能美市の強みは「住宅環境」や「子育て」、「自然の恵み」であり、弱みは、「買い物・飲食」「遊び・娯楽」「移動・交通」であった。しかし「遊び・娯楽」では、市内には、いしかわ動物園や手取フィッシュランド、ゴルフ場、アドベンチャーガーデン能美等があり、遊ぶ場所はそろっているのではないかと思います。「買い物・飲食」についても、のみ商業協同組合の75店舗やスーパー、ドラッグストア等がある。ただ、能美市にはない、ハンバーガーチェーン店やコーヒーショップ等がほしいという声はお聞きしており、よりお店を充実させていかなければならないと思っている。

・企業誘致が大変好調であり、市税収入が増えている。令和元年度に初めて90億円を超え、その後も順調に推移をしている。

・戦略的に企業誘致を行っており、モノづくり企業だけでなく、女性が活躍できる働き場

所が増えている。

・陸の玄関口である能美根上駅に待合室やワーキングスペースを造ったほか、電車の接近音を能美市出身の方が作詞した夏の甲子園のテーマソング「栄冠は君に輝く」に変えた。また、駐車場がよく満車となるので、拡張するとともに、駅員室も飲食をしながらくつろげる場所として活用する予定である。朝夕の2本だけではあるが、22年ぶりに快速電車が走り、能美根上駅にも停車するとこの間、発表があり、大変嬉しく思っている。

・海岸沿いでは、パークゴルフ場のクラブハウスを新しくし、そばに障がいをお持ちの方でも自分のペースで楽しめる遊具を備えた公園を造った。緑が丘のいこいの広場も老朽化をしているので、ニュースポーツを楽しめるような場所に変えようと、今計画を作成中である。

・加賀産業海浜道路沿いでは、福島グランパーク内に初めて民営化した保育園があり、今空いている部分に総合商業施設が進出する予定である。皆さんから、どんなお店ができるのかよく聞かれるが、まだ決まっていない。

・学習センターの2階にある、子ども宇宙科学室をリニューアルし、いん石が衝突した実物の車などの貴重な資料の展示や、新星景写真を壁一面に飾ったほか、「ウルトラマンシリーズ」や「アルプスの少女ハイジ」の脚本家でもある市出身の佐々木守氏の手稿や取材ノート等を展示し、功績を偲べるようにしている。

・東西連絡道路沿いでも、いろいろな取組を行っており、九谷焼関係では、KAM能美市九谷焼美術館 | 体験館 | をリニューアルした。

・加賀産業開発道路沿いでは、辰口フラワーハウスの跡地に道の駅的機能を持った施設を造りたいと考えている。周辺には、いしかわ動物園や辰口丘陵公園等があり、観光客が多く訪れるので、能美市のお土産品を一堂に揃えた施設を造りたいと考えているが、コロナ禍になって、原材料が高騰し、進出する企業がなかなか見つからない状況である。

・和気の岩のドッグランも人気があるが、手狭なので、リニューアルを行う予定である。

・企業誘致が好調で、人財を確保していく上で、従業員が住むための宅地を増やしてほしいという声が誘致企業から出ており、金沢大学跡地を開発して、一つの大きな町にしていきたいと考えている。

・辰口のスポーツフェスティバルで、全国で人気のティラノザウルス競争を行い、今までスポーツフェスティバルに行っていない人もたくさん参加され、面白い企画をすると人が集まるということを実感した。

・県と一緒に、サイエンスパークの開発にも取り組んでいるが、なかなか実を結んでいない。しかしながら、JAISTがあるという立地条件を生かして、開発を進めていきたいと考えている。

・虚空蔵・東能七郷エリアには、史跡名勝が多いので、面としてつないでPRを行い、多くの人たちに訪れてもらえる場所にしようと考えている。また、里山には見るところだけではなく、体験する場所もいっぱいあるので、整備をして交流人口の拡大につなげていきたい。

・和光台五丁目やわかば保育園跡地、吉原釜屋町で宅地造成を行っている。市内には、空き家が今現在、750件ぐらい確認されているが、空き家バンクに登録されている空き家は10件ぐらいしかない。そのような状況となっているが、不動産会社等と連携して、空き家をうまく活用していきたいと考えている。

・能美市のことを広くPRし、能美市を選んでもらえるように、シティプロモーションを行っている。例えば、名誉観光大使である松井秀喜氏に協力をいただいたいて、アニメを制作し、テレビCM等を行っている。

○ゼロカーボンシティ

・能美市でもゼロカーボンシティ宣言を行い、2013年度のCO₂排出量に対して、2030年度はその半分に、2050年度までにゼロにしていこうと、様々な取り組みを行っている。例えば製材時に出る端材をペレットにして、燃料に換えて暖房に使ったり、発電に使ったりしている。一般的なガスよりもカーボンニュートラルLPガスの方が少し値段が高いが、その高い分だけのお金を使って、植樹等の取組をやっているのが、能美市の公共施設でもカーボンニュートラルLPガスを使うようにしている。

・CO₂削減のために、農業はすごく大事であり、基盤を整備したり、最新の機械を導入したりするお手伝いしている。

○インクルーシブシティ構想

・インクルーシブというのは、誰一人取り残さない、仲間外れにしないという意味であり、能美市に住む全ての人が安全・安心、快適に暮らせるように、デジタルの力を使って地域共生社会の実現に取り組んでいる。

・町会長や民生委員等にタブレットを持ってもらい、ペーパーレス・相互連絡に役立てて

もらっている。

・保育園では、お便りを紙からアプリでの送信に変えた。小中学校もアプリで連絡をするようにしており、以前はインフルエンザ流行期に欠席の電話が集中してつながらなかったことがあるが、今はアプリで簡単に欠席連絡ができるようになっている。

・デジタル公民館として、市内82の公民館全てにW i - F i をつけ、公民館を多世代の交流の場とするための様々な取組を行っている。高齢者はいきいきサロンやスマホ教室に参加するために、子育て世代はeスポーツを体験するために、子どもたちにはChrome bookを持って、勉強するために公民館に来てもらう。そして、子どもたちが、勉強でわからないところを高齢者や子育て世代の方に教えてもらったり、高齢者がスマホの使い方を子どもに聞いたりというような交流を公民館でできないかと考えている。

・公民館でオンライン診療も行おうとしている。例えば高血圧や糖尿病の場合、毎月1回かかりつけ医に行き、診察を受けて薬をもらう必要がある。それを公民館でオンライン診療を受けることによって、病院や薬局に行かなくても薬をもらえるようにする。ただ、様々な課題があるので、今、栗生町をモデルケースとして検証を進めており、随時広げていきたいと考えている。また、将来的には、オンライン診療を学校の保健室にも取り入れて、児童の体調が悪いときに保健室の先生だけではなく、お医者さんに診察してもらうことができないかと考えている。

・地域通貨を導入する予定であり、その仕組みを利用して、のみ商業協同組合が付けられているポイントを加算できないかと考えている。

・東日本大震災のときにカルテが流され、診療情報がわからなくなることが発生し、全国的に電子カルテ化が広まった。石川県でもI D - L i n k という名称で始まっており、今回の能登半島地震では、能登の一部の人が電子カルテに登録してあったことから、避難先の能美市でも薬をもらったり、透析を受けたりすることができた。能美市全体で同じ電子カルテを広げることによって、検査結果を他の病院でも確認でき、医療費が安くなり、診察時間の短縮につながるという利点があるほか、ケアマネージャーや薬剤師、救急隊等が情報を共有できるようになるメリットがある。また、万が一、能美市に大きな災害が起こり、市民が他自治体に避難しても、そこでスムーズに薬がもらえるようになるので、少しずつ準備を進めている状況である。ただ、診療情報等にはデリケートな情報も含まれるので、どこまでどの情報を誰に開示するか、きちんと整理して、医師会の協力を得ながら進めていく必要がある。

○行財政改革

・行財政改革もいろいろ行っており、その一つとしてマイシティレポートが挙げられる。修繕が必要な道路の写真をスマホで撮影して、送っていただくと、市役所で場所をすぐに確認することができる。

・給食センターを新しく一つ造ったほか、保育園の民営化も行っている。福島保育園をまず民営化し、続いて、緑が丘と湯野保育園を民営化し、今、新園舎を造っている。

○能美市誕生20周年・北陸新幹線県内全線開業

・能美市には北陸新幹線の駅がないので、小松駅に「となりは能美市」という看板を出してPRしている。金沢へ行くホームのエスカレーターがない階段のところがあるので、ぜひご覧になっていただきたい。また、小松駅や金沢駅のデジタルサイネージを使って、能美市を宣伝している。

3) 閉会